

県下主要スーパーチェーン業績一覧

社名（所在地） 資本金	期末店舗数 （前期比）	売上高 （前期比）	経常利益 （前期比）	決算期	備考
大黒天物産(株)（倉敷市） 17億1600万円	217 （+11）	連結2700億7700万円 （+11.5%）	95億4300万円 （+97.0%）	2024年5月	九州3店、北陸・関西各2店など計11店を出店し、広島・大阪などで計6店を改装。物価高の中、青果・鮮魚を中心に直接仕入れによる値上げ抑制で価格優位性をさらに打ち出し過去最高益
(株)ハローズ（早島町） 54億4408万円	106 （+4）	1954億4400万円 ※2 （+12.3%）	108億9600万円 （+19.2%）	2024年2月	兵庫2店、愛媛・山口各1店の計4店を出店、岡山3店、香川2店、広島1店の計6店を改装。センター整備など物流改革による効率化などで、値上げを抑制。コンビニ需要も取り込みプラス幅拡大
(株)天満屋ストア（岡山市） 36億9750万円	49 （±0）	連結585億6700万円※2 （+1.4%）	23億8600万円 （+13.7%）	2024年2月	新規出店はなく、岡山市・福山市の各1店を改装。単価上昇に加え、低価格戦略の強化、利用の多い夕方の欠品改善などで増収増益。継続しているGMSへの有力テナント導入も奏功
(株)マムハートホールディングス（津山市） 1000万円	49 （+3）	SM3社合計465億900万円 （▲0.6%）	同11億1200万円 （+2.5%）	2024年2月	マルイ、エスマート、わたなべ生鮮館を展開。わたなべ生鮮館が瀬戸内市に1店出店、撤退したJA鳥取いなば系の2店を引き受けた。コロナの自宅療養者向け配送終了で減収となったが、効率化を進め増益
(株)仁科百貨店（倉敷市） 3000万円	26 （±0）	298億7799万円 （+3.0%）	5億1534万円 （+78.7%）	2024年2月	西大寺店、中仙道店を改装。値上げによる単価上昇で増収増益。仕入れロスの削減など効率化が奏功。電気料金の値上げが22年度に比べ緩やかだったこともあり大幅増益となった
生活（協）おかやまコープ（岡山市） 101億3202万円※1	11 （±0）	店舗事業125億7826万円 （+0.5%）	同4億153万円 （▲5.4%）	2024年3月	総事業収入は442億4560万円（前期比0.1%減）、宅配296億8611万円（同0.1%減）。総社東店が火災で休業を余儀なくされているが、1点単価の上昇、宅配との併用促進強化などでカバーした

※1出資金 ※2 営業収益